

イケガミ 安心の道しるべに



小松市へLEDコイン寄贈

イケガミ（小松市今江町3丁目、池上茂雄代表取締役）は26日、透明の「セキユリティコイン」30個を小松市へ寄贈した。写真。小松駅周辺の工事現場や学校の通学路などで使用される。

同ロードコインには、日中に太陽光で充電したソーラー式LED電球が内蔵されており、夜間に点灯・点滅する仕組み。コインが透明なため、持ち上げずに中身を確認でき、内部への危険物設置といったテロ対策にも役

立つ。5種類の色の切り替えが可能で、イベントの演出にも活用できる。

この日は、同社の池上佳織営業主任が同市役所を訪れ、和田慎司市長に製品を手渡した。和田市長は池上氏に感謝状を贈り、「安心の道しるべで美観に貢献する。色々な使い方をしていきたい」と述べた。

池上氏は「事故のない安全な社会を願う。綺麗な色なのでイルミネーションにも使ってほしい」と話していた。